

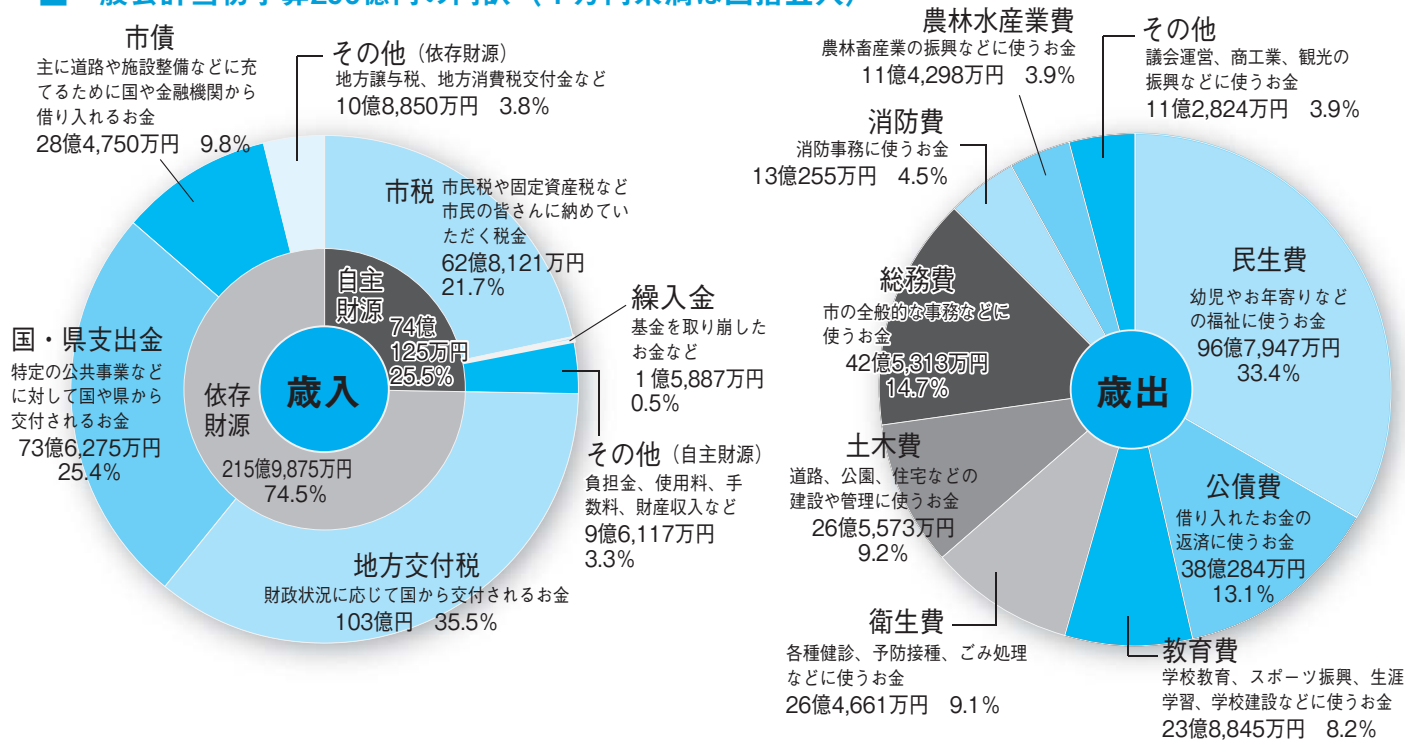
# 平成25年度 一般会計当初予算 290億円

政策財政課財政係 ☎56713

平成25年度の一般会計当初予算は、前年度予算と比べ8億円増え、290億円となりました。

当初予算の編成に当たっては、長引く景気低迷や病院事業への継続的な支援などによる厳しい財政状況の中、前年度同様「事務事業の選択と集中」に努めながら、「基金に頼らない財政運営」を基本に、「十和田市の元気につながる着実な取組」や「将来負担の軽減につながる効果的な取組」を推し進めたものとなっています。そのような中、前年度に引き続き、1億円規模の特別枠を設け、「感動・創造都市」の実現を目指した特色ある事業を展開します。

## ■一般会計当初予算290億円の内訳（1万円未満は四捨五入）



## ■一般会計・特別会計・企業会計の予算と前年度との比較 および各会計への一般会計からの繰出金の状況

会計名	予算額	前年度との比較	増減率	一般会計からの繰出金
一般会計	290億円	8億円	2.8%	-
特別会計				
国民健康保険事業	76億5,206万円	△2億4,929万円	△3.2%	5億1,597万円
地方卸売市場事業	2,115万円	△10万円	△0.5%	233万円
後期高齢者医療	5億3,766万円	2,124万円	4.1%	1億7,843万円
介護保険事業	62億824万円	3億5,682万円	6.1%	9億4,525万円
温泉事業	2,600万円	△55万円	△2.1%	-
企業会計				
水道事業	30億8,693万円	2億9万円	6.9%	1億760万円
下水道事業	42億9,402万円	1億769万円	2.6%	11億8,614万円
病院事業	98億4,584万円	△3億6,296万円	△3.6%	11億245万円

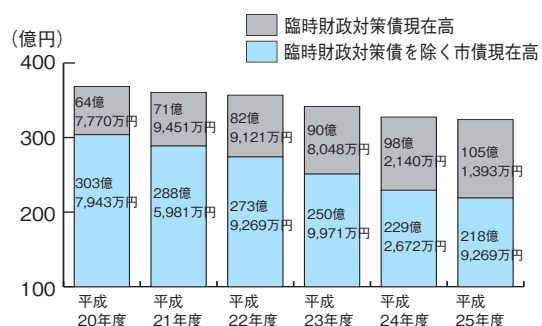
※企業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額です。

### 用語解説

**一般会計**…教育、福祉、道路の整備など十和田市の基本的な事務・事業に関する会計です。  
**特別会計**…特定の事業を行う場合や保険料など特定の歳入を特定の歳出に充てるなど一般会計と区別する必要がある場合に設置する会計です。

**企業会計**…企業的性格をもった事業を運営するために設置された地方公営企業の会計です。  
**自主財源**…市税、分担金及び負担金、使用料および手数料など市が自主的に確保できる収入です。  
**依存財源**…地方交付税、国庫支出金、県支出金など国や県の意思で交付されたり、割り当てられたりする収入です。

## ■一般会計当初予算における当該年度市債残高見込み額の推移



※臨時財政対策債とは、財源不足を補てんするため借り入れる市債で、償還に要する費用は、後年度の地方交付税で措置されるため、実質的には地方交付税の代替財源といえます。

## ■歳入

市税は前年度比1.4%増となる一方、地方交付税は地方公務員の給与関係経費削減を前提とした減額により、同比0.5%減の103億円を見込んでいます。また、市債の発行は（仮称）市民交流プラザ建設などにより同比60.1%増の28億4,750万円、基金などの繰入金は、同比83.1%減の1億5,887万円を見込んでいます。

## ■歳出

主な事業を紹介します。★印は特別枠事業です。

### 1. 人と自然が共生する 「しぜん感動・創造都市」



- ★自然再生可能エネルギー活用事業……………760万円  
高森山総合運動公園周辺に小型風力発電実証施設の整備を行います。
- ★小水力活用農村活性化発電施設整備事業……………1,490万円  
稲生川土地改良区へ事業費の一部を補助します。
- 道路整備事業……………9億553万円  
国の補助制度などを活用し、道路整備を行います。
- 奥入瀬焼山活性化事業……………3,465万円  
焼山地区の活性化に向け、温泉、花、アートによる総合的な計画の策定を進め、十和田湖温泉郷内での花の活用に取り組みます。

### 2. 豊かな心をはぐくむ 「こころ感動・創造都市」



- 四和地区統合小中学校建設事業……………2億6,928万円  
屋外運動場の建設工事を行います。
- 郷土学習充実事業……………182万円  
市内小学校が校外学習として奥入瀬溪流や十和田湖へ行く費用の一部を負担します。
- 藤坂小学校外構整備事業……………2,028万円  
昨年度実施した特別教室棟の改築に続き校舎の外構整備を行います。
- 八甲田パノラマパークゴルフ場トイレ整備事業……………1,458万円  
八甲田パノラマパークゴルフ場スタート地点にトイレを設置します。

### 3. 安心・安全を支える 「くらし感動・創造都市」



- セーフコミュニティ推進事業……………1,032万円  
市民が安全で安心に暮らすことができるまちづくりを推進します。
- 街路灯設置及び電気料補助……………1,978万円  
町内会が設置した街路灯に対し、設置費およびその電気料を補助します。電気料の補助率をこれまでの40.6%から70%に拡大します。
- 認可保育所整備事業……………2億6,395万円  
老朽化が著しい法人立保育所の改築に要する経費の一部を補助し、安心して保育できる環境整備を行います。
- 子ども医療費給付事業……………8,668万円  
新たに中学生の入院医療費の給付を行います。
- 避難施設再生可能エネルギー等導入事業……………1億1,376万円  
避難施設（十和田中学校・甲東中学校）において、最低限必要な照明や情報通信機器などの電源を確保するため、太陽光発電装置および蓄電池を設置します。

### 4. にぎわいと活力あふれる 「しごと感動・創造都市」



- ★6次産業化促進支援事業……………1,164万円  
農業者の所得向上と農業経営の安定化を図るため、6次産業化認定者や6次産業化に意欲的な事業者に対し、取り組み段階に応じた支援を行います。
- ★「十和田湖ひめます」ブランド力向上事業……………122万円  
「十和田湖ひめます」のブランド化を図り、食と観光を結び付けた十和田湖畔地区の振興を図ります。
- ★北海道・東北B-1グランプリin十和田事業……………2,006万円  
実行委員会に対し、負担金を支出し、本市の知名度およびイメージの向上、地域経済の活性化を図ります。
- ★十和田湖観光活性化事業……………957万円  
十和田湖畔エリアの振興対策として、宿泊クーポン・日帰りツアーなど、湖畔への滞在を促進する事業を展開します。
- ★現代美術館5周年記念事業……………2,500万円  
現代美術館開館5周年を記念し、奥入瀬・十和田湖エリアで大規模なアートイベントを開催する実行委員会に対し、負担金を支出し、本市への誘客を図ります。
- 緊急雇用創出事業……………1億425万円  
東日本震災などの影響により失業したかたに対し、雇用就業機会を創出します。
- とわだ産品推進戦略事業……………1,176万円  
十和田産品を活用した商品開発や既商品の改良、地産地消活動の強化、地域資源の活用により、地域産業の活性化を図ります。
- 販売推進戦略事業……………1,365万円  
十和田産品のブランド化への基盤づくりを行い、関係団体との連携強化と販売促進事業の実効性の向上を図ります。
- 中心市街地活性化事業……………8,323万円  
「中心市街地活性化基本計画」に基づき、市街地の整備改善や都市福利施設の整備、まちなか居住推進や商業の活性化のための事業などを行います。

### 5. いきいきと活躍できる 「しみん感動・創造都市」



- ★元気な十和田市づくり市民活動支援事業……………1,715万円  
市民と行政との協働によるまちづくりを推進するため、地域で活動する団体へ支援します。
- 公共施設整備事業……………16億2,392万円  
（仮称）市民交流プラザおよび（仮称）教育プラザの建設工事を実施します。
- 本会議インターネット中継実施事業……………121万円  
市民から信頼され、開かれた議会を目指し、本会議のインターネット中継を実施します。
- 公共施設修繕事業……………1億3,324万円  
観光施設、社会教育施設、体育施設の長寿命化や設備の機能向上を図るため、修繕を行います。